



弘前大学深浦エコサテライトキャンパス 平成30年度第1回公開講座  
2018年度深浦円覚寺古典籍保存調査プロジェクト成果報告会

# 深浦新発見!

—円覚寺の古典籍からわかること—

2018年

7月6日 金

12:30~15:00 (開場12:00)

深浦町役場1階 町民文化ホール

入場無料 事前申込制

参加を希望される方は、事前に電話またはファックスにて  
7月2日(月)までにお申し込みください。

【お問合せ・申込み先】

深浦町教育委員会 教育課

電話 0173-74-4419 ファックス 0173-74-3050  
(平日8:15~17:00)

主催 深浦町 弘前大学 深浦町教育委員会  
弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター

後援 東奥日報社、陸奥新報社

公益財団法人青森学術文化振興財団の助成を受けています。

## プログラム

12:30 開会の辞 深浦町長 吉田 満

12:40~13:40

### 第一部 基調講演

中世の醍醐寺とその仏法

—「国宝醍醐寺文書聖教」を通して—

日本女子大学 名誉教授 永村 眞 先生

13:50~15:00

### 第二部 円覚寺古典籍保存調査成果報告

■ ご挨拶 円覚寺 副住職 海浦 誠観

■ 円覚寺古典籍保存調査について  
深浦町教育委員会 教育課 伊東 信

■ 円覚寺古典籍保存調査に参加して  
深浦町民参加者代表 佐藤 英文

■ 高校生・大学生による成果報告1~3

■ 成果報告4

深浦円覚寺所蔵古典籍資料からわかること  
—町民参加型の文献資料調査を通じて—

弘前大学 人文社会科学部 教授 渡辺 麻里子

15:00 閉会の辞

弘前大学 理事(社会連携担当)  
弘前大学 深浦エコサテライトキャンパス 所長

石川 隆洋

## 開催趣旨

深浦円覚寺(青森県西津軽郡深浦町)は、大同2年(807)に坂上田村麿が建立したと伝える真言宗醍醐派三宝院流の寺院です。北前船の寄港地である深浦において、航海の安全を守り、信仰を集めたお寺ですが、その秘仏のご本尊十一面観音が、今年7月17日から31日まで、33年に一度のご開帳となります。

円覚寺は貴重な文化財を数多く所蔵していますが、2017年より弘前大学が主体となって古典籍の調査を行ってきました。その結果、円覚寺の学僧が本山の醍醐寺で学んで来た密教や修験関係の貴重な書物が発見され、真言宗醍醐派の寺院としての歴史が解明されつつあります。

まだ調査は途中ですが、この一年の調査の成果を、調査に参加している町民、高校生、大学生、大学教員が報告します。

また今回は特別に、円覚寺の本寺である醍醐寺の古典籍調査を率いておられる永村眞先生が、醍醐寺と醍醐寺に伝わる貴重な古典籍について、また円覚寺との関わりについて、わかりやすくご解説下さいます。

どうぞ皆様奮ってご来場下さい。

## 講師紹介



ながむら まこと  
**永村 眞 先生**

日本女子大学名誉教授  
元神奈川県立金沢文庫長

1948年熊本生まれ。ご専門は日本史(中世)。寺院資料から日本の歴史を解明する、中世の寺院資料研究の第一人者です。主なご著書には、『中世東大寺の組織と経営』(塙書房、1989年)、『中世寺院史料論』(吉川弘文館、2000年)などがあり、『中世寺院史料論』では2001年に、角川源義賞を受賞されました。また他にも、『醍醐寺の歴史と文化財』(勉誠出版、2011年)を編集されています。長年、世界遺産醍醐寺(京都市)の聖教調査を率いられ、醍醐寺聖教は国宝に指定されました。基調講演では、円覚寺の本寺である醍醐寺とその聖教について、また円覚寺との関わりについて、わかりやすくご解説いただきます。

## プログラム

12:30 開会の辞 深浦町長 吉田 満

12:40~13:40

### 第一部 基調講演

#### 中世の醍醐寺とその仏法

—「国宝醍醐寺文書聖教」を通して—

【講師】 日本女子大学 名誉教授 永村 眞 先生

(休憩10分)

13:50~15:00

### 第二部 円覚寺古典籍保存調査成果報告

13:50 ご挨拶

円覚寺 副住職 海浦 誠観

13:55 円覚寺古典籍保存調査について

深浦町教育委員会 教育課 伊東 信

14:00 円覚寺古典籍保存調査に参加して

深浦町民参加者代表 佐藤 英文

14:05~14:15 成果報告1 高校生による報告

#### 円覚寺所蔵の古典籍からみる昔人の学び

青森県立木造高等学校深浦校舎 3年 岩森 光姫  
斉藤 奈菜子

14:15~14:25 成果報告2・3 大学生による報告

#### 観音の御利益を語る

—円覚寺所蔵『西国三十三所 観音靈驗記図絵』について—

弘前大学 人文社会科学部 2年 田村 優希

#### 「本」というモノ

—円覚寺所蔵『不動明王念誦次第』をめぐって—

弘前大学 人文社会科学部 2年 稲見 ののか

14:25~14:55 成果報告4

#### 深浦円覚寺所蔵古典籍資料からわかること

—町民参加型の文献資料調査を通じて—

弘前大学 人文社会科学部 教授 渡辺 麻里子

15:00 閉会の辞

弘前大学 理事(社会連携担当)

弘前大学 深浦エコサテライトキャンパス所長

石川 隆洋

参加を希望する方は、下記に必要事項を記入の上、ファックスにてお申込ください。

参加者氏名	住所	電話番号
フリガナ		
同行者①氏名	同行者②氏名	同行者③氏名
フリガナ	フリガナ	フリガナ

**ファックス 0173-74-3050 申込期限 平成30年7月2日(月)まで**